

首領労働委員会側、回答は職工、要求ト著シ
キ軽アクトシテ十一日後三大会ヲ開キ依然トシテ
労業ヲ継続セルシ以テ会社ハ遂ニ十二日午後五時ヨ
リ臨時休業シ祭表次第本日午前九時前謀者ト類ム
キ四十一名ニ封シ解雇シ祭表セリ既報後、状況左如

記

一職工側、動静

十二日午前七時、各勤務工等、各勤夜勤共各約百六十
名、八平素ノ如ク出勤セル。尚ホ依然トシテ労業ヲ
継続シ、破工代表池上樽井外四名、八近義支配人ヲ訪
問会社ノ祭表セル既報半当規定ノ第六项シ削除ス
ル事、半当額ハ破工側、要求ヲ容ル、事ニ二项シ

要求セル。会社側之ヲ峻拒セルヲ以テ代表者ハ直
ニ退場シテ深川区東扇橋町一三三会社合宿所一日下
約廿名ヲ收容スニ集合シ東京鐵工組合原虎一中浜
後治等ト封策放議、上会社ハ今日午後五時無期休
業ヲ祭表也。昨十三日前起破工合宿所ヲ争議
國本部トシ全日前十一時四十分ヨリ砂町電氣館
十三日迄未定於テ第三回破工大会ヲ開催セリ出席有
四十名組合應機者十名ニシテ司会者實行委員本因
故忠ヨリ音々ハ該国会社ト交渉セルか会社側ハ依
然トニテ一步も譲ラズ不満意極マルシ以テ今日以
後ハ固結、力ニ依リ解決せナルヘカラベ茲ニ封策
決定、為メ大金ヲ開催セリト開会ノ牌ヲ起ハ演説